



●全国大会で発表してください！

6月の全国大会の、研究発表、作品発表の件数が少ないようです。大会を意義あるものにするためにホームページを参照して、ぜひ、発表してください。発表申込締切2月20日。

◆研究発表：募集内容は著者が最近行ったオリジナルで未発表の研究。①色覚・生理 ②測色・表色・色差 ③色光・色材（照明，光源，染料，顔料など） ④色彩情報（記録，再現，画像処理，分析・評価など） ⑤色彩心理（感覚・知覚，認知，感情，調和など） ⑥色彩文化（色彩史，民族・風土・伝統の色など） ⑦色彩芸術（美術，デザインなど） ⑧色彩教育 ⑨色彩と肌・コスメティクス ⑩色彩環境・建築の研究発表 ⑪色彩と服飾・ファッション ⑫色彩応用・その他。

◆カラーデザイン作品発表：(A) ファッションカラーデザイン（服飾・メイク・ネイル・ヘアメイク・パーソナルカラーなど）(B) 商品カラーデザイン（商品企画・広告など）(C) 環境カラーデザイン（建築・土木・インテリア・パブリックデザイン・景観色彩計画など）(D) その他（アート性の強い作品、錯視デザインなど）。

◆指定の発表申込書により申込みます。
(学会ホームページから引用)

第7回新編色彩ハンドブック解説講座

日本色彩学会教育普及委員会の主催です。

講座の内容は、第9章 2.4「色知覚の現象論的特徴」で、オンラインで開催されます。

◆講師：栗木一郎先生（埼玉大学：当該著者）

◆開催日時：3月18日（土）

13:00～15:15

◆申し込み締め切り：3月10日（金）

◆内容詳細：1. 明度・色の恒常性

2. 色の見えのモード

3. 色の見えの空間相互作用：同化・対比

◆参加費：『色彩科学ハンドブック』該当ページ等の資料代込み

会員・賛助会員・学生は 3,000 円

非会員は 6,000 円

◆支払い方法：Paypal/ 銀行振り込み（三井住友銀行・三菱 UFJ 銀行）

◆申し込み URL

<https://forms.gle/Axm8SCzCDFxtWDpn8>

◆「新編 色彩科学ハンドブック」は個人単位での入手が難しい書籍と思います。受講特典として、当該箇所に関連する色彩科学ハンドブックのページが資料として配布されます。

◆詳細は、学会ホームページを参照のこと。
(学会メールニュース No.381 から引用)

●大辞泉ひろいよみ 4ーあ

灰汁練り：わら灰を水に浸して出したうわ水で絹を練ること。

朱・緋（あけ）：赤い色。特に朱・緋・紅。また、赤く染められたもの。馬の毛色で、黄がかった赤。赤毛。

緋袍・緋衣：（あけごろも）五位の者の着る赤い色の袍。

曙色：黄みを帯びた淡紅色。

曙染め：曙の空のように、上部を紅・紫・黒などで濃く、裾を淡くぼかす染め色。

浅浅：あさあさ。色などが薄いさま。

浅い：色が薄い。淡い。

浅黄：あさぎ。薄い黄色。淡黄色。

浅葱：あさぎ。薄いネギの葉の色の意。「葱」を「黄」と混同して「浅黄」とも書く。緑がかった薄い藍色。袍の色から六位の人の称。

浅葱裏：着物の裏地で浅葱色のもの。また、その裏地をつけた着物。多くの浅葱裏の着物を着たところから遊里で、江戸勤番に出てきたやばな田舎武士を嘲っている語。

浅葱威：（あさぎおどし）鎧の威の一。浅葱色の糸でおどしたもの。

浅葱縞：浅葱色の糸で織った縞の織物。

浅黒い：皮膚の色が少し褐色を帯びている。

浅蘇芳：薄い蘇芳色。
(永田泰弘)